

## NO. 26 シリーズ講座～産業・組織心理臨床基礎研修（全 7 回）

### 第 5 回 公衆衛生と産業・組織心理臨床との関わり

#### 1. シリーズ講座の目的

このシリーズ講座は、産業・組織心理臨床の初学者またはこれから産業・組織心理臨床へ参入を希望する方を対象とした基礎的な研修会です。

産業領域のフィールドは、企業組織だけではなく、地方自治体・警察・団体組織などをも対象とするようになりました。また臨床心理士が組織に関わる必要性はどの領域でもあるのですが、産業領域においては、特に強くそれが求められます。

この講座の主な目的は、以下のようになります。

- 1 産業・組織領域での臨床心理士が、閉鎖的な心理主義に陥らないように、様々な他領域の視点から幅広く学ぶ
- 2 他領域・他職種との連携で成り立ち、いきいきと活性化する産業・組織心理臨床を目指す
- 3 産業・組織心理臨床において、組織に関わるスタンスの重要性を実践的に理解する。

#### 2. 今回の講座の内容等

バブル経済崩壊後、わが国の社会経済状況は大きく変化しています。たとえば、失業率は 3～5%の間で推移し、労働者の雇用不安も増加しています。また、能力開発の主体が企業ではなく従業員個人の責任であると回答する企業も増加しています。さらに、産業構造の変化（サービス業の増加）、働き方の変化（裁量労働制など）、情報技術の進歩により、仕事と私生活との境界があいまいになっているほか、共働き世帯数も増加し続けています。

こうした変化を受け、職場のメンタルヘルス活動においても、(1) 労働者個人への対応だけでなく、職場環境にも働きかける対策、(2) 従来の第 1 次、2 次、3 次予防にとどまらず、個人や組織の活性化を視野に入れた対策（0 次予防）などが、広い意味での労働者の「こころの健康」を支援するうえで重要になってきました。

本講座では、公衆衛生と産業・組織心理臨床との関わりについて、国際動向、ポジティブ・メンタルヘルス、経営とメンタルヘルスなどの話題を含めながら講義とワークを行う予定です。

3. 講 師 島津 明人 （東京大学）

4. 日 時 平成 27 年 11 月 28 日（土曜日）10:30～16:30（10:15 開場）

5. 会 場 文京区本郷 2-27-8 太陽館ビル 202 号室 （財）日本心理研修センター研修室

6. 参加費 会員・院生 6,000 円、非会員 7,000 円  
<全 7 回一括申し込みの方：1 回分無料となります>

7. 募集対象・人数 産業・組織心理臨床で働くことを希望する臨床心理士/大学院生

シリーズ全体の構成・テーマ・講師等については、研修スケジュールの本講座（NO. 22）の前の欄に表示しておりますのでご参照ください。

8. 研修ポイント 1回につき2ポイントを申請する。

9. 申込方法：①および②をお願いします。

①週日 10:00～17:00 に電話で空席の有無をご確認の上、予約してください。TEL：03-3817-6801 事務局

②下の郵便局・銀行振込いずれかに以下の各項目を全て記載して、参加費を振り込んでください  
(なお、キャンセルはできませんのでご了承ください)

ご記入いただく項目：

- 講座番号、開催日
- ご氏名・臨床心理士番号・連絡先電話番号・ご所属

●郵便局からお振り込みいただく場合

- 口座番号 00110-7-413679
- 口座名義 (社) 日本臨床心理士会

●銀行からお振り込みいただく場合

(必須記入事項：講座番号・氏名・臨床心理士番号・電話番号)

- ゆうちょ銀行(銀行コード：9900) ○一九店(支店コード：019)
- 当座貯金 口座番号：0413679
- 口座名義：(社) 日本臨床心理士会

10. 会場及び事務局へのアクセス



会場は、太陽館ビル 202

尚、一般社団法人 日本臨床心理士会事務局は  
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-27-8 太陽館ビル 401

メール：office@jscpp.jp

電話：03-3817-6801 FAX：03-3817-6802

交通機関

- 1.「丸の内線」(東京メトロ)『本郷三丁目』駅出口から徒歩1分
- 2.「大江戸線」(都営地下鉄)『本郷三丁目』駅出口から徒歩4分